

# あざぶ まちづくり研究会だより

助生区回覧板でもこのたよりをご覧ください  
まち研ブログは「助生の研究」で検索してみてください

Vol. 126

'22. 11. 1

## 秋の活動予定

11月1日(金)まちづくり研究会便り126号発行

11月13日(日)13:30~14:30 川清掃

(雨天、増水の場合は中止します)

飛び入り歓迎 参加賞アリマス

※川清掃は概ね奇数月第2日曜日に

行っています

ゲンジボタルは3家庭、ヘイケボタルも3家庭で飼育中です。さて、春の放流の日まで何頭育つか毎年ながらドキドキものです

随時「折戸川にホタルを飛ばそう会」との情報交換

## 夏の活動報告

7月1日(金)まちづくり研究会便り125号発行

7月10日(日)川清掃は雨天のため中止しました

8月27日ゲンジボタルの幼虫配布(折戸より)

9月11日(日)川清掃(6名)

タニシ、カワナ採集

7月上旬~ ホタル飼育開始

今年は5家庭で飼育中

「折戸川にホタルを飛ばそう会」定例会参加

(4回、各1~2名)

情報交換 随時

## まち研こぼれ話

### 1, 川掃除で出会う生き物たち

川掃除では胴長着用で川の中を歩く班と、川を見下ろす道を歩く班に分かれてゴミを拾います。胴長着用は暑そうですが、水の中を歩くと足元が冷やされ涼しく感じます。意外かもしれませんが川の中を歩いていると、草の茂みに隠れたゴミや川底に沈んでいるゴミが見えないのです。そこで、道の上からあそこにあるよと指さしてもらう連係プレーがモノを言います。逆に胴長の足元をかすめるように泳いでいく小魚の群れや、水面すれすれに掘られたカメの穴などは、上の道からは見えません。今回はモクズガコと思われる大きなカ



川の深さは  
これくらいが理想的

コと遭遇した水中班 S 氏。他の誰も見ることはできませんでしたが、そのカコは意外なほど足が速かったと。横歩きではなく前に向かって歩いていたという情報も。今度は班を交代しましょう。

9月は伸びて道をふさいでいた草も刈りました。夏の台風で運ばれた土砂で大きな島ができ、胴長の足の付け根まで水が来るほど深く狭くなった部分があります。人力では崩せそうにないので、重機にお願いしたいと思います。

### 2, 象鼻杯はぜひ来期に！ 7月の川掃除のあとは、ご参加のみなさんと象鼻杯で



お茶を飲もうと計画していたのですが、雨天であえなく中止に。

象鼻杯は、蓮の葉の中心に小さな穴をあけ、葉の上に注いだお酒が茎の先からしたたるのを口にする不老長寿の効能大という中国の故事にならうもの。来年をお楽しみに！

※ あざぶまちづくり研究会 連絡先 ※

助生公民館ポスト または 加藤志津香 090-8181-0546